

桜井民報 吉田ただお

●編集・発行 日本共産党桜井市委員会

●連絡先 日本共産党 吉田ただお事務所 TEL 0744-46-4930

●桜井市栗殿1029-5 吉本ビル2階 FAX 0744-46-4930

2010年
8月号
NO33

6月 議会報告



2010年参議院選挙
共産党が比例で3議席

清掃公社の課税問題 迅速な対応をせよ

吉田議員
は対応が遅すぎるので
はないか。もし話し合

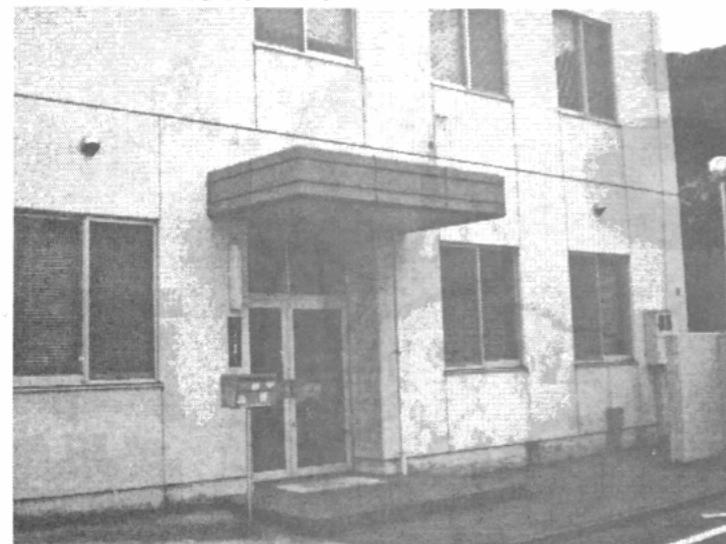
市として市民に
説明責任を果たせ
る

吉田議員
昨年12月議会で、
国税局による清掃公社
の課税問題を取りあげ
に当たってきた会計事
務所に、市として責任
を問うべきではないか
と尋ねた。市長は、複
数の専門家、弁護士に
相談や指導を仰いだが、
それから半年が経過し
た時点では専門家や弁
護士の指導がどこまで
すんでいるか。

吉田議員
いで解決ができないの
であれば、6月末とい
うように期限を切つて、
裁判を起こすなどの次
の段階に進めるべきで
はないか。
またこの問題につい
て、市長は市民に対し
て一切説明責任を果た
していない。なぜ、國
税局による課税問題が
生じたのか。いま、ど
ういう対処をおこなっ
ているのか、市民への
しつかりとした説明責
任を果たしてほしい。

今回の選挙は、選挙直前に民主党の菅首相が、消費税10%の増税を打ち出したことから、消費税増税を許すのかどうかが大きな争点となりました。日本共産党は、消費税増税が大企業の減税の穴埋めに使われるもので、福祉や財政立にて直しに使われるものではないと訴えました。ひきつづき、消費税増税反対、沖縄・普天間基地の無条件撤去、雇用と暮らし、労働者派遣法の抜本的改正、後期高齢者医療制度をただちに廃止するなど、公約実現に全力でがんばる決意です。

桜井市清掃公社



吉田議員
桜井市清掃公社の
国税局による課税問題

平成19年に桜井市清掃公社が、市から委託されている清掃業務で生じた剰余金について、税務申告をしていかなかったとして、大阪国税局が無申告の加算税として3300万円を課税したという問題です。国税、地方税を合わせて、最終の納税総額は5781万円です。

子宮頸(けい)ガン 予防ワクチンの接種

早期公費助成を

吉田議員

吉田議員
6万円の全額が自己負担となり、公的な援助が不可欠である。女性のいのちや健康、人権を守るためにも、市が子宮頸がん予防ワクチンを無料で接種できるよう公費助成をしてもらいたい。国に對しても、助成をおこなうよう働きかけていただきたい。



児童虐待の予防・発見・保護のため

いつそうの 対策強化を

吉田議員

3月3日に桜井市で5歳の長男に食事を与えないで、両親が逮捕されました。

市では事件後、健康推進課や児童福祉課の職員が中心になつて、乳幼児健診を未受診だったり、幼稚園や保育所に通つていなかつたままで進んだか。

また、今、要保護児童対策地域協議会など児童虐待を防止する機能しているか尋ねた。

谷奥市長

4月6日までの間に延べ169回の訪問をおこない、海外滞在者2名を除いて、本事案のようなケースがないことを確認した。

また、3月14日に要保護児童対策地域協議会が、桜井駅やジャスコ桜井店で虐待を防止するチラシを配布するなど啓発活動をおこなうとともに、幼稚園、保育所、小学校、中学校の児童・生徒を通じて、保護者にチラシを配布し、市内の事業者などにポスター掲示をお願いしてきた。

市でも一日でも早く実施をしていただきたい。

政黨助成金は、年間320億円もの税金を、日本共産党以外の政党が山分けしています。赤ちゃんからお年寄りまで国民が一人250円負担している計算になります。民主

身を削るはずが、政黨助成金は山分け

行政は予防・早期発見のシステムづくりを

吉田議員

対象として、見守る体制を構築していくこと。また、未受診、未就園児を容易に抽出できるシステムづくりを関係部署と調整をはかり進めていくところである。

また、要保護児童対策地域協議会の構成団体に、それぞれの役割を果たしていただけるよう要請をおこなっている。

「こんな社会でいいのか」「人間らしく生きたい（切実な願いを伝えて）」「地球温暖化、食糧危機、資本主義の限界（世界の今をリアルに）」

ムダを削るなら



政党助成金を削るべきだ！

党は、「国会議員も身を削る」といって、衆議院比例定数を80議席減らすと言っていますが、「削る」と言うのなら、政黨助成金こそなくすべきです。政黨助成金をなくせば、国会議員450人分の経費が削減されることになります。「ムダ」を削るというのなら政黨助成金こそ削るべきです。

参院選の結果で試算した2010年の政党助成金配分額

民主党	170億9500万円（1.2%減）
自民党	102億6300万円（1.1%減）
公明党	23億4100万円（2.0%減）
社民党	8億3100万円（3.8%減）
みんなの党	6億7500万円（86.9%増）
国民新党	3億9600万円（0.2%減）
新党日本	1億3500万円（増減なし）
新党改革	1億1900万円（0.4%減）
たちあがれ日本	8100万円（—）

カッコ内は、2010年4月に決められた当初配分額からの増減率。国政選挙があればその結果で配分額の再算定が行われます。

政治革新の道しるべ
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん赤旗

日刊●月2,900円
日曜版●月 800円

「こんな社会でいいのか」「人間らしく生きたい（切実な願いを伝えて）」「地球温暖化、食糧危機、

資本主義の限界（世界の今をリアルに）」

生活相談は、どうぞこちらへ

日本共産党桜井市議会議員 吉田ただお事務所
桜井市粟殿1029-5 吉本ビル2階
TEL・FAX0744-46-4930